深甚なる危機の時代にあって、人間と文明の本質を問い直すために――。『ひらく』第❸号、ここに刊行！

日本と世界を大混乱に陥れたパンデミック――。激しいグローバル競争のもとで、すでに経済を支える仕組みは、世界中で、危ういものとなっていました。また、過剰なまでの情報化は、われわれから、健全な常識や良識を奪い取っていました。そうした状況に対して、新型コロナウイルスが突きつけたものは？――われわれの「生」を支える現代文明の皮膜が、いかに薄っぺらか、という事実ではないでしょうか。パンデミックという事態を、真に深刻なものと認識するなら、それを現代文明の転機とし、われわれの死生観や文明観の見直しにつなげなければなりません。『ひらく』はこの問いに、真摯に向き合います。

監修 **佐伯啓思** さえき・けいし

1949年奈良県生まれ。東京大学経済学部卒業。滋賀大学、京都大学大学院教授などを歴任。現在京都大学名誉教授、京都大学こころの未来研究センター特任教授。著書に『隠された思考』(サントリー学芸賞)『「アメリカニズム」の終焉』(東畑記念賞)『現代日本のリベラリズム』(読売論壇賞)『倫理としてのナショナリズム』『日本の愛国心』『大転換』『現代文明論講義』『反・幸福論』『経済学の犯罪』『西田幾多郎』『さらば、民主主義』『経済成長主義への訣別』『「脱」戦後のすすめ』など。近著に『「保守」のゆくえ』(中公新書ラクレ)『死と生』(新潮新書)『異論のススメ 正論のススメ』(A&F出版)など。

『ひらく』❸号
B5判変型 並製 304頁
本体**2,200**円+税
ブックデザイン 芦澤泰偉＋児崎雅叔＋五十嵐 徹

『ひらく❶』

『ひらく❷』

新刊委託	取次番線印	部	ひらく❸ 佐伯啓思監修 京都大学こころの未来研究センター ISBN978-4-909355-18-8 C0095 ¥2200E B5版変型 並製 304頁（カラー32頁） 本体**2,200**円+税	『ひらく』❶号、❷号の在庫もございます。ご連絡を頂ければご注文書をお送りいたします	令和2年6月15日 取次搬入予定
			ご注文日 年 月 日 ご担当様名		
			A&F エイアンドエフ Tel.03-4578-8885 **Fax.03-3209-7250**		